デジタル田園都市国家構想を踏まえた総合戦略改訂の考え方(案)

資料3-2

●デジタル田園都市国家構想戦略の全体像(1)

総合戦略の基本的考え方

- ▶ テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化**している中、**今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化** 「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す
- ▶ 東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を **成長の原動力**とし、地方から全国へと**ボトムアップの成長につなげていく**。 ▶ デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に着実に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各房省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家
- 構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化**。
- これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。

<総合戦略のポイント>

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**■2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の 方向性に沿って、各府省庁の施策の充実・具体化を図るとともに、KPIとロートマップ(工程表)を位置付ける
- 一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、 効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

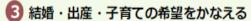
デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

← 地方に仕事をつくる

ノミー等)、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出

🔽 人の流れをつくる

「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等 の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり等



結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、 こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等

4 魅力的な地域をつくる

教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・



デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

デジタル基盤の整備

デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の 構築(デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等)、ICTの活用による持続可能性と利 便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等

2 デジタル人材の育成・確保

デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、 高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進女性デジタル人材の育成・確保 等

部一人取り残されないための取組

デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づく





デジタル田園都市国家構想を踏まえた総合戦略改訂の考え方(案)

●全体スケジュール

■計画期間

